

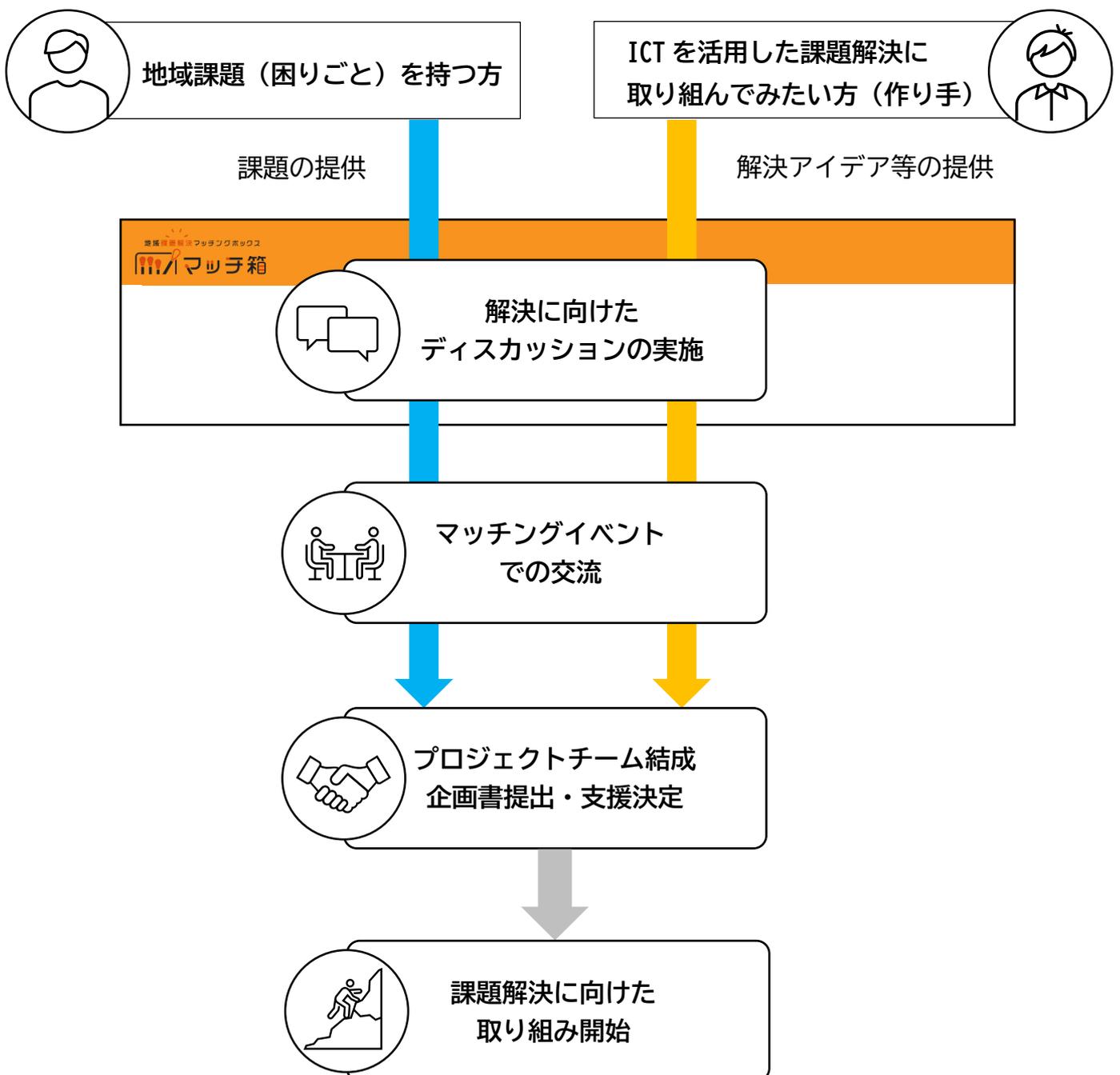
令和6年度 地域課題解決プロジェクト事業 実施要項

～地域課題を市民が ICT の力で解決する「シビックテック活動」を支援します！～

市民自らが、テクノロジーを活用して、自らの望む社会を創り上げるために地域課題を解決する取り組みや考え方をシビックテック（Civic（市民）と Tech（テクノロジー）をかけた造語）といいます。

市民の皆さまが抱える地域課題を探り出し、その地域課題を同じく市民が ICT の力で解決する「シビックテック活動」を支援します。

1 地域課題解決プロジェクト事業全体のイメージ



2 地域課題解決プロジェクト事業全体の流れ

「地域課題解決マッチングボックス『マッチ箱』」上にて、投稿された地域課題について、様々な参加者が協働し、ICTを活用した解決を目指します。

(1) 地域課題・作り手の募集

※具体的な地域のお困りごとを幅広く募集

市民や団体、企業等が、テーマは定めず、具体的な地域課題（お困りごと）を、「マッチ箱」に投稿します。

【マッチ箱への投稿募集期間】

令和6年8月5日（月）～10月31日（木）

(2) 課題解決に向けたディスカッション

※様々な参加者で解決アイデア等を検討

投稿された地域課題に対して、意見や解決アイデアを投稿するなど、「マッチ箱」上で自由にディスカッションを行います。

(3) マッチングイベントでの交流

※対面での意見交換を実施

課題投稿者や解決に興味のある方が集まって交流を行います。 ※必須ではありません

【マッチングイベント開催日（予定）】

令和6年11月15日（金）19:00～

(4) プロジェクトチームの結成

※解決アイデアをICT活用で実現するためのプロジェクトチーム結成

課題解決に向け、課題投稿者とICTを活用して課題解決に取り組んでみたい方（作り手）で協働が可能な場合は、「プロジェクトチーム」を結成します。

(5) 解決に向けた企画の応募

※解決アイデアを企画書にまとめ、応募

プロジェクトチームにて、ICTを活用した解決アイデアの企画書をまとめ、応募します。

【企画書の募集期間】

令和6年11月15日（金）～12月27日（金）

(6) 企画の審査・支援の決定

応募された企画書を事務局で審査の上、支援の可否を決定します。（2月頃）
※支援金：10万円/1チーム（予定）

(7) 課題解決に向けた取り組み

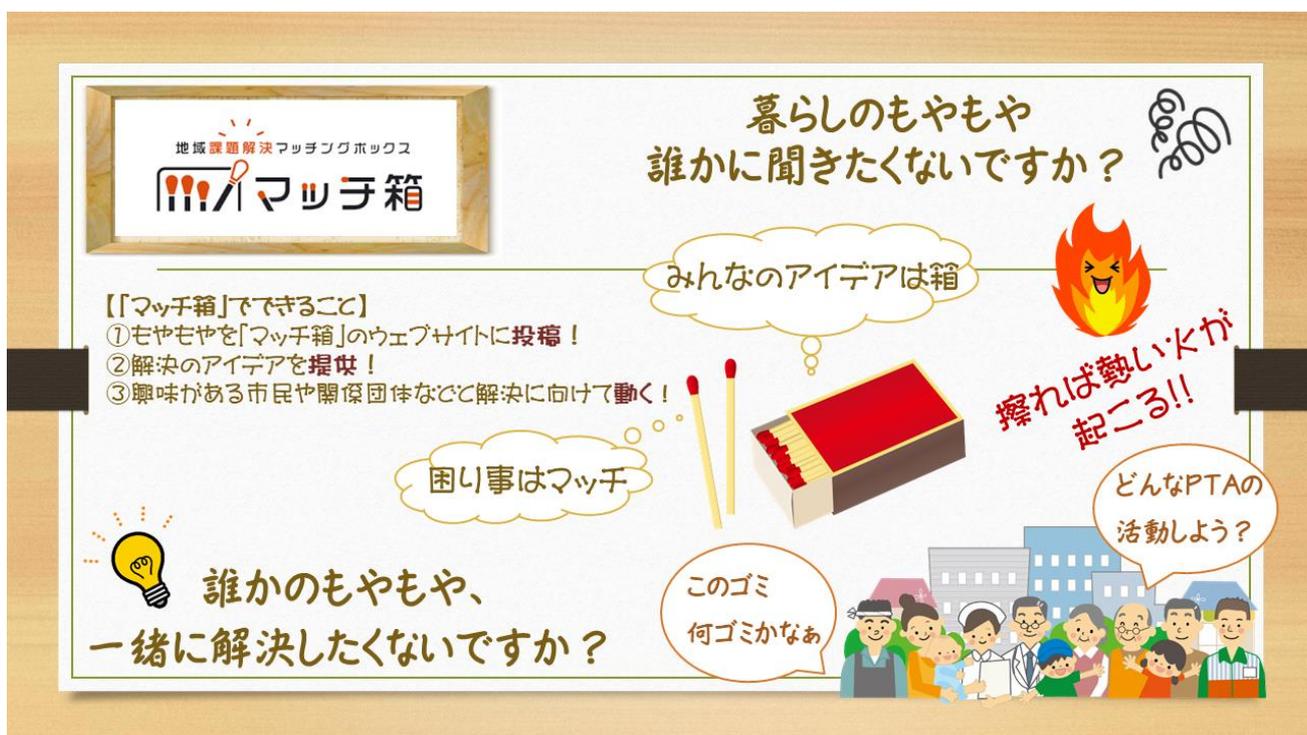
課題解決に向け、プロジェクトチームで協働をすすめます。
支援決定から概ね8カ月程度での実現・公開を目指します。

3 地域課題解決マッチングボックス「マッチ箱」について

(1)「マッチ箱」の概要

地域課題の解決に向けて、市民や団体、企業等がディスカッションを行い、解決に向けて協働を行うためのサイトです。

URL : <https://kanazawa.ha4go.net/>



(2)「マッチ箱」の主な機能

①課題の投稿

地域課題（お困りごと）を投稿することができます。

②フォローを投稿

投稿された地域課題に対して、意見や解決アイデアなどを投稿することができます。

③課題への参加

興味がある地域課題について、解決に向けて「参加」することができます。

4 地域課題解決プロジェクト事業の要件等

(1) 地域課題（お困りごと）の提供

①地域課題の要件

- ・あなたが生活している地域の課題や、日頃感じているお困りごとなど、具体的な地域課題（お困りごと）をマッチ箱に投稿してください。
- ・金沢市内の地域課題に限ります。
- ・過去に当協議会の支援対象となった課題については、再度支援の対象にはなりません。

②投稿の条件

- 年齢・居住地とも問いません。
- ※金沢市外在住の方も投稿いただけます。団体や企業等による投稿も可能です。

(2) 課題解決に向けたディスカッション

①ディスカッション参加の要件

- どなたでも、興味がある地域課題に対して意見や解決アイデアなどを投稿してください。
- ※年齢・居住地とも問いません。
- 金沢市外在住の方も投稿いただけます。団体や企業等による投稿も可能です。

②地域課題への「参加」

- 解決に向けたプロジェクトに参加することが可能な場合は、マッチ箱の機能を利用して、その地域課題へ「参加」してください。

(3) プロジェクトチームの結成

①プロジェクトチーム結成の要件

- ディスカッションの結果、解決アイデアの実現に向けて、課題投稿者とICTを活用して課題解決に取り組んでみたい方（作り手）で協働が可能な場合は、「プロジェクトチーム」を結成します。

②解決アイデアの要件

- 当事業の対象となる解決アイデアは、アプリの開発など、ICTを活用したものに限ります。
- ・ノーコードツール（Glide等）を活用したアプリ開発
- ・Googleマップ等、既存のウェブサービスの活用 なども含みます。

③ICTを活用して課題解決に取り組んでみたい方（作り手）の要件

- ICTを活用して課題解決に取り組んでみたい以下のいずれかの方で、原則高校生以上の方
- ・ICTを活用してアプリ開発などができる方
- ・ホームページなどのデザインができる方
- ・地域課題に興味があり、解決に向けて一緒に取り組んでみたい方

(4) 解決に向けた企画の応募（①②どちらかの方法で）

①応募フォームによる応募

https://apply.e-tumo.jp/city-kanazawa-ishikawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=5188

②企画書のメール送付による応募

- (1) プロジェクトチームで ICT を活用した解決アイデアの企画書を作成してください。
企画書の様式は以下よりダウンロードしてください。

<https://kanazawa-civic-tech.jp/matching/>

- (2) 作成した企画書を電子メールにてご提出ください。

金沢シビックテック推進協議会事務局（金沢市市民協働推進課）

kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

(5) 企画の審査・支援の決定

- ・提出された企画書を金沢シビックテック推進協議会で審査し、支援の可否を決定します。
- ・支援の可否は、「課題解決につながるか」「実現可能か」「継続的に運用可能か」「公益性があるか」などの視点から、総合的に判断します。
- ・審査の結果、支援可と決定した場合は、1 プロジェクトチームあたり 10 万円の支援金を支給します。（支援は1 プロジェクトチームあたり 1 回です。）
- ・そのほか、金沢市の担当部署との調整やデータ提供など、非資金的な支援についても可能な範囲で実施します。

(6) 課題解決に向けた取り組み

- ・課題解決に向け、プロジェクトチームで協働を進めます。
- ・課題を解決するアプリ等は、支援決定から概ね 8 カ月程度での実現・公開を目指すこととします。
- ・概ね 2 年間、年度ごとにプロジェクトチームの簡単な活動報告書を提出いただきます。

5 注意事項

- ・投稿いただいた地域課題（お困りごと）については、「マッチ箱」以外（市のホームページや SNS 等）で紹介することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・応募に当たって提供される個人情報及び法人連絡先情報等は、本事業の運営及び主催者の関連事業に使用される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本事業の実施、内容、スケジュールその他について、予告なく中止又は停止する場合があります。

【応募・問い合わせ先】

金沢シビックテック推進協議会事務局（金沢市市民協働推進課内）

〒920-8577 金沢市広坂 1 丁目 1 番 1 号

TEL：076-220-2026 FAX：076-260-1178

Email：kyoudou@city.kanazawa.lg.jp